

## 「全国教職員対象・311 被災地視察研修」参加者募集について

公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク代表理事  
武田真一(元宮城教育大学特任教授)

東日本大震災の伝承と教訓発信に取り組む公益社団法人 3.11 メモリアルネットワークは全国の教職員を対象にした「311 被災地視察研修」について、2025 年度 2 回目を 2 月 19-22 日の日程で実施します。

代表理事武田真一が宮城教育大学で 2019 年度から計 10 回実施した 3 泊 4 日の「311 被災地視察研修」を同行程・同内容で実施するものです。

当法人として実施した直近 2025 年 8 月研修総括は以下 HP をご参照ください。

[公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク » 【報告】全国教職員対象 311 被災地視察研修 \(8/6~9\)](#)

2025 年 8 月研修には 21 道府県、6 政令市の教育委員会、4 都府県の私学担当課から 110 名の応募があり、選考の結果、20 道府県 37 人に参加いただきました。

事後アンケートでは参加者全員が「期待以上だった」と答え、HP 記事の末尾に掲載した通り、参加者からは「防災教育の核心は、知識の伝達にとどまらず「命の大切さ」を自分のこととして捉える感覚を育むことにあると実感した」「研修を通して、防災教育における具体的な課題や、自分自身の意識の甘さに気付かされた」といった振り返りが寄せられました。

**被災当時の校長や教員、生徒と語り合いながら、避難の教訓を学ぶとともに、震災を起点に学校防災や防災教育が目指すところを共有します。**

全国の教職員の皆さんがこの機会を活用し、震災教訓を広く深く共有いただけるよう、運営に努めます。多くの参加を期待します。

★なお、2026 年度は 2026 年 8 月 7-10 日、2027 年 2 月 18-21 日の 2 回実施予定です

### 記

- ・ 企画名称 全国教職対象・311 被災地視察研修
- ・ 実施主体 公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク <https://311mn.org/>  
※旅行業法上の取り扱いについては次ページ詳細を参照
- ・ 日時 2026 年 2 月 19 日木曜日～22 日日曜日の 3 泊 4 日
- ・ 対象定員 全国の学校現場の教員・職員、教育委員会職員など 30 名程度
- ・ 視察先 岩手県釜石市鶴住居地区、陸前高田市津波伝承館、宮城県東松島市野蒜地区、  
気仙沼市階上地区・向洋高校震災遺構、宮城県南三陸町戸倉地区、石巻市大川  
小震災遺構、石巻市門脇小震災遺構など

